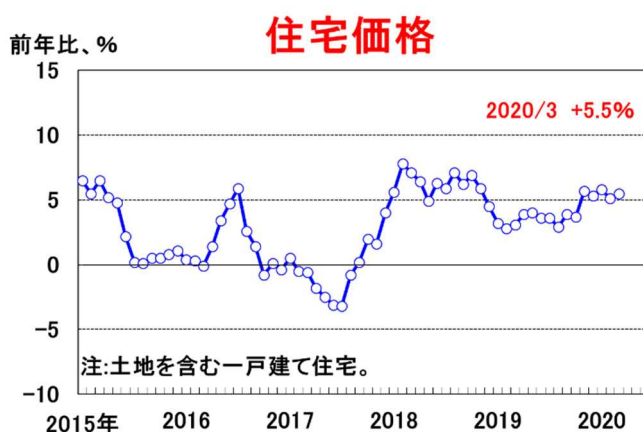
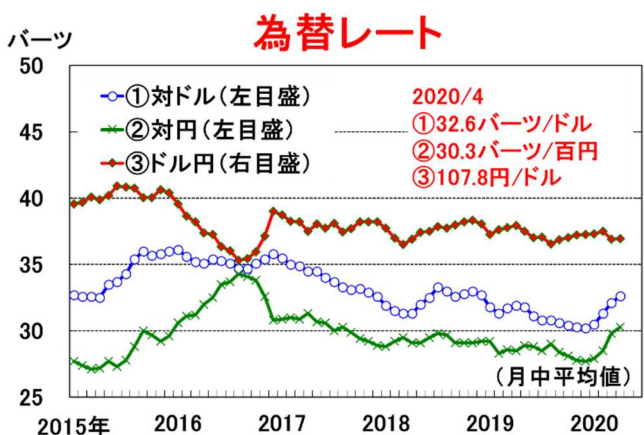
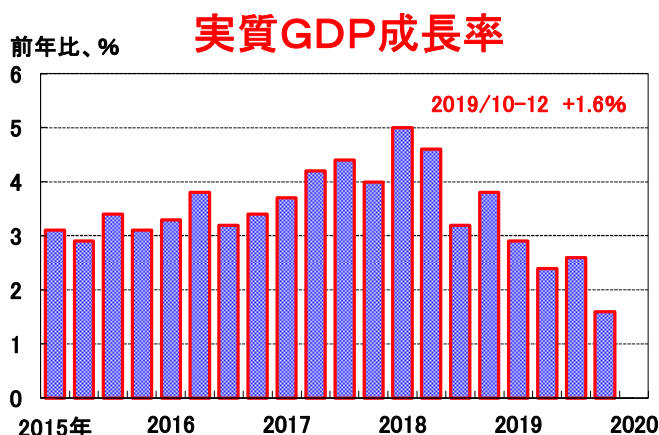
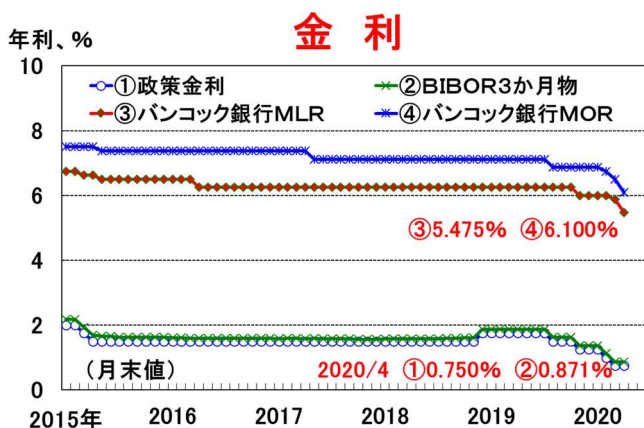
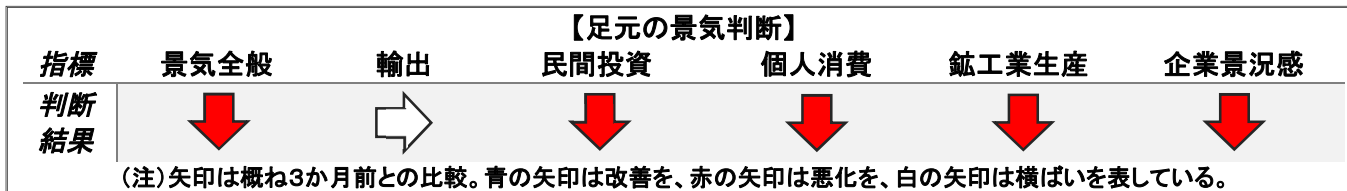


# グラフで見るタイ経済 2020年5月号(No. 131)

タイ景気は弱含みの動きが目立っている。新型コロナウイルスの感染拡大を背景に、タイ政府が3月に外国人の入国禁止や商業施設の閉鎖といった感染拡大防止策を実施したことが響いた。家計部門をみると、3月の個人消費指数は前月比-4.8%と大幅に下落した。内訳をみると、外国人観光客消費が2010年8月以来の低水準を記録し、耐久財消費も減少した。企業部門に関しては、同月の鉱工業生産指数が前月比-4.6%と大幅に落ち込み、主力産業である自動車の生産台数も前年比-26.2%と2014年8月以来の大幅な減産となった。

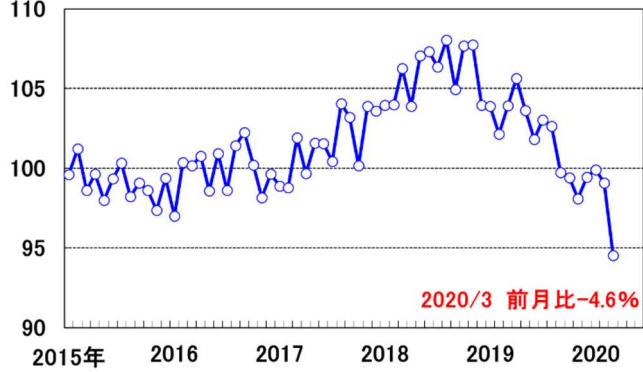


(出所) タイ中央銀行、タイ国家経済社会開発委員会 (NESDB)、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。

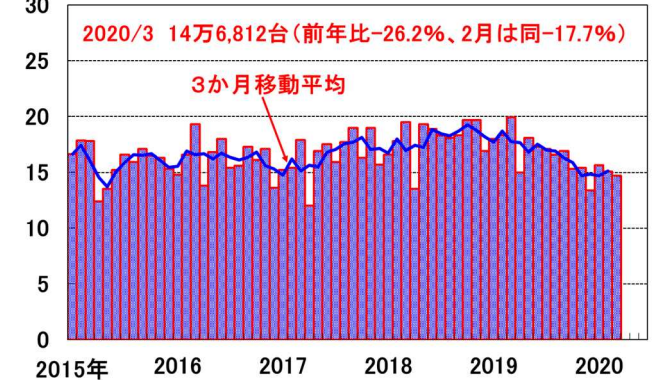
季調済  
2016年=100

### 工業生産指数



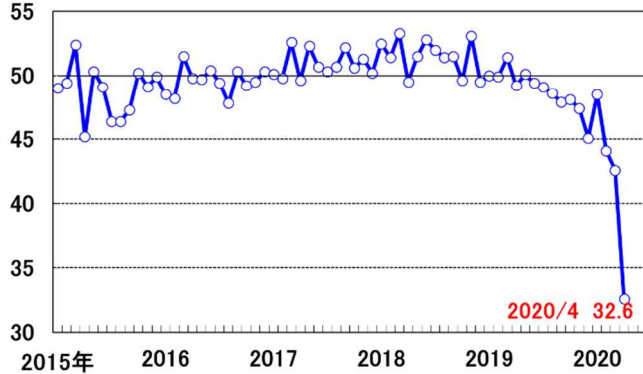
万台

### 自動車生産台数



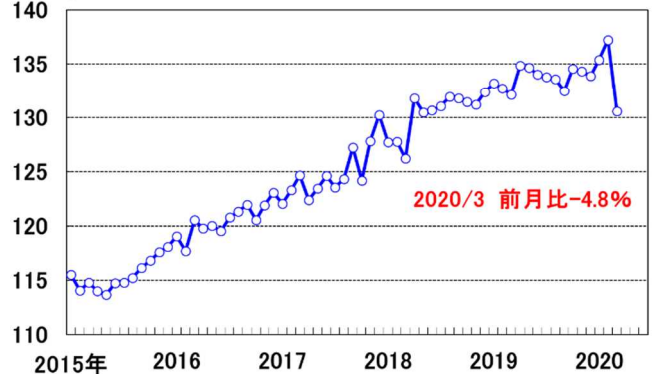
中立水準=50

### 企業景況指数(BSI)



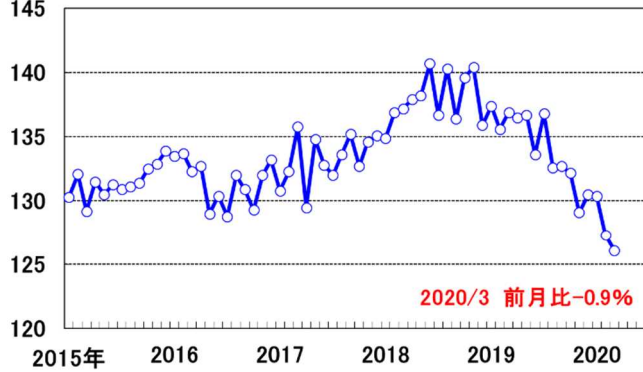
季調済  
2010年=100

### 個人消費指数



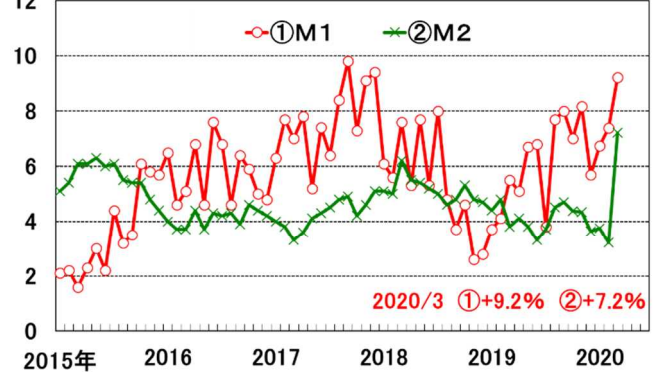
季調済  
2010年=100

### 民間投資指数



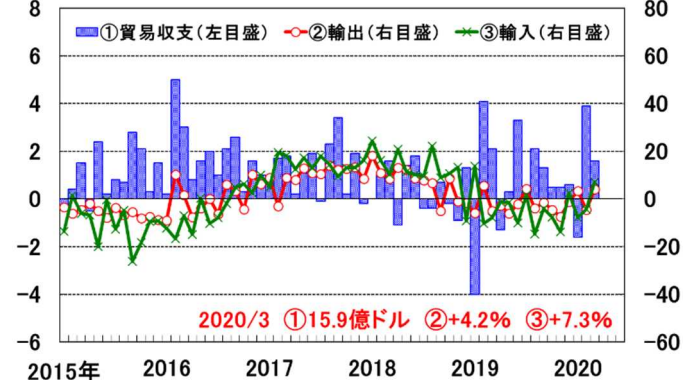
前年比、%

### マネーサプライ



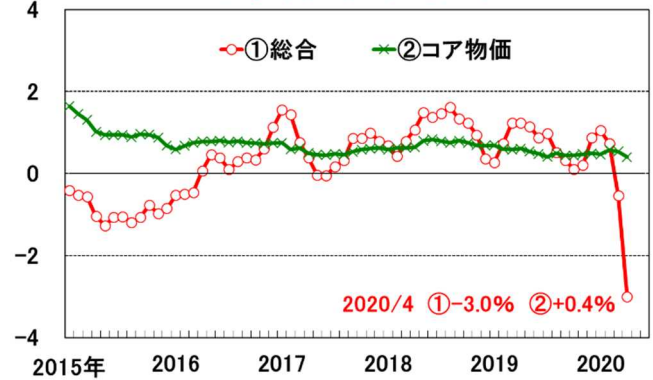
10億ドル

### 貿易収支



前年比、%

### 消費者物価指数



(出所) タイ工業省、タイ中央銀行、タイ国家統計局、タイ工業連盟 (FTI)

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。